

参考になるサイト情報

(平成27年9月)

インターネットは、いろいろながんの情報を得ることができます。次のことに気をつけながら利用しましょう。

- ★ 情報の新しさ
- ★ 情報の正確性
- ★ 情報の客観性と主観性

同じ病名の患者さんでも病気の状況や治療方法、検査などは、一人ひとり異なりますのでご注意ください。

注) ここに掲載しているホームページは、参考例として紹介したもので、静岡がんセンターが推奨しているということではありません。

1. 「がん情報サービス」について

国立がん研究センター がん対策情報センター
「がん情報サービス」

<http://ganjoho.jp/>

がんについて、信頼できる、最新のさまざまな情報が掲載されています。PDF でダウンロードできる冊子類もさまざまな種類があります。

『がん診療連携拠点病院を探す』のページ

<http://hospdb.ganjoho.jp/kyotendb.nsf/xpKyotenSearchTop.xsp>

トップページ『病院を探す』>[がん診療連携拠点病院 地域がん診療病院 を探す]

厚生労働省は、どこにいても、誰でも安心してがんの治療が受けられるように、『がん診療連携拠点病院』の指定を進めています。現在、全国400か所余りの病院が指定を受けています。これらの病院では、標準治療に加えて、集学的治療（複数の治療を組み合わせた治療）などを行っています。

このページでは、がん診療連携拠点病院や地域がん診療病院に指定されている医療機関名を地域・都道府県別にみることができます。

医療機関名をクリックすると、その病院の診療機能や設備など詳細を見ることができます。

また、『病院を探す』では他に、[小児がん拠点病院を探す]、[緩和ケア病棟のある病院を探す]などからさまざまな機能を持つ医療機関を検索したり、概要を確認したりできます。

『それぞれのがんの解説』のページ

<http://ganjoho.jp/public/cancer/>

部位別にがんの基礎知識、診療の流れ、検査・診断、治療の選択、治療、生活と療養、転移・再発などの情報があります。

『診断・治療』のページ

http://ganjoho.jp/public/dia_tre/

診断・治療では、がんの基礎知識、がんの診断（腫瘍マーカー、セカンドオピニオンなど）、がんの治療方法（薬物療法、放射線療法、造血幹細胞移植、免疫療法、代替療法など）、治療を受けるとき注意したいこと、くすりの使い方と注意点、リハビリテーション、臨床試験について、がん診療ガイドラインなどのエビデンスデータベースなどが書かれてあります。

『もしも、がんと言われたら』のページ

<http://ganjoho.jp/public/support/moshimogan/>

がんと伝えられたあとの[心の支えに関すること]、[診断や治療に関すること]、[生活や療養に関すること]などの情報があります。

『生活・療養』のページ

<http://ganjoho.jp/public/support/>

食事や栄養に関する情報、心のケア、コミュニケーションに関すること、お金や生活の支援に関すること、仕事に関すること、ご家族やまわりの方のヒントになる情報、緩和ケアについてなどの情報があります。

『都道府県などの療養情報冊子一覧』のページ

<http://ganjoho.jp/public/support/prefectures/brochures.html>

全国の都道府県で独自に作成した、地域の状況にそくした生活や療養のサポートとなるような情報を集めた冊子を PDF でダウンロードできます。

『予防・検診』のページ

http://ganjoho.jp/public/pre_scr/

がんの発生要因、がん予防やがん検診に関する情報があります。

2. がんの疾患や検査、治療などの情報

がん情報サイト Cancer Information Japan

<http://cancerinfo.tri-kobe.org/>

米国国立がん研究所 (NCI) が配信する包括的ながん情報を邦訳して情報提供しています。

PDQ 日本語版(がん情報要約)には、患者向け、医療専門家向けがあり、病気や治療の情報、症状・副作用・後遺症の情報など充実しています。また、がん用語辞書やがんに関する薬剤情報などもあります。

財団法人 がん研究振興財団

<http://www.fpcr.or.jp/>

『刊行物・冊子一覧』のところで、各種がんやがん予防関連などの冊子をPDFでダウンロードすることができます。

Minds Minds(マインズ)ガイドラインセンター

<http://minds.jcqhc.or.jp/>

日本医療機能評価機構が運営する医療情報サービスで、診療ガイドラインなどが掲載されています。一般向けにガイドライン解説もあります。

医薬品情報データベース

<http://database.japic.or.jp/>

財団法人日本医薬情報センターが提供する国内外の医薬品情報に関するデータベースシステムです。
データベース内容は、医薬文献、添付文書情報、臨床試験情報などです。

厚生労働省 先進医療に関するページ

<http://www.mhlw.go.jp/>

『先進医療の概要について』

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuhoken/sensiniryu/

先進医療とはどういうものか、費用の説明、先進医療を受ける時の注意事項などが掲載されています。

『先進医療の各技術の概要』

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/kikan03.html>

先進医療の各技術について、名称、適応症、技術の概要が表で掲載されています。

『先進医療を実施している医療機関の一覧』

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/kikan02.html>

先進医療技術名別に先進医療の医療機関の一覧を確認できます。

3. 補完代替療法、健康食品に関する情報

独立行政法人 国立健康・栄養研究所
「健康食品」の安全性・有効性情報

<http://hfnet.nih.go.jp/>

健康食品の『基礎知識』、『被害関連情報』、『話題の食品・成分』などの科学情報、健康食品の『素材情報データベース』などがあり、効果や副作用、科学的検証の状況などを確認することができます。

また、基礎知識にある[行政機関発行のパンフレット集]では、健康食品等に関するさまざまなパンフレット類などの PDF があります。厚生労働省の研究班が作成した冊子[がんの補完代替医療ガイドブック 第3版]、[健康食品の正しい利用法]、[これから健康食品を利用しようと考えているあなたへ]、[健康食品ウソ?ホント?]などの冊子 PDF を閲覧したりダウンロードしたりできます。

国立がん研究センター がん対策情報センター
「がん情報サービス」
【代替療法(健康食品やサプリメント)】のページ

http://ganjoho.jp/public/dia_tre/treatment/alternative_medicine.html

代替療法(食事療法、サプリメントや健康食品、鍼灸、マッサージ療法、心理療法と心身療法など)の有効性と安全性についてどのように判断したかという、アメリカのハーバード大学の研究グループの報告が紹介されています。

4. 緩和ケアに関する情報

日本ホスピス緩和ケア協会

<http://www.hpcj.org/>

ホスピスケア・緩和ケアの解説や Q&A、緩和ケアを受けられる医療機関一覧などがあります。

末期がんの方の在宅ケアデータベース

<http://www.homehospice.jp/>

自宅での療養を希望されている患者さんやそのご家族が、在宅療養中に受けられる医療サービス、往診医情報、医療機関リストなどを各都道府県別に検索できます。

施設ごとの概要、患者さんの受け入れ要件、ケアの具体的内容、在宅ケアの方針、医療費についてなど細かく参照できます。

緩和ケア.net

<http://www.kanwacare.net/>

緩和ケアに関連するさまざまな情報が掲載されています。

5. 症状・副作用・後遺症

SURVIVORSHIP.JP がんと向きあって

<http://survivorship.jp/>

薬物療法(抗がん剤治療)を中心としたさまざまな治療で生じる(副作用)症状に対する対応などの情報が掲載されています。

コンテンツには、『抗がん剤・放射線治療と食事のくふう』、『抗がん剤・放射線治療と脱毛ケア』、『抗がん剤治療と副作用対策』、『抗がん剤治療と眼の症状』、『抗がん剤治療と皮膚症状』、『抗がん剤治療と末梢神経障害』、『抗がん剤治療と口腔粘膜炎・口腔乾燥』、『放射線治療と口腔粘膜炎・口腔乾燥』、『がん手術後のリンパ浮腫』、『胃を切ったら～胃切除術後障害と上手につきあうために～』などがあります。

なお、このサイト「SURVIVORSHIP.JP」は、静岡がんセンターと大鵬薬品工業株式会社との共同研究の成果をもとに共同で立ち上げたがんと向きあう方々を応援するためのウェブサイトです。

むくみのページ～リンパ浮腫の治療～

<http://www.mukumi.com/>

「むくみのページ」には、リンパ浮腫のできかた、治療、弾性ストッキングの選び方などの詳しい説明があります。

また、リンパ浮腫関連のサイトへのリンクもあります。

社団法人 日本オストミー協会

<http://www.joa-net.org/>

『ストーマとの生活』として、[主な福祉制度]や[日常生活上のポイント]、[ストーマ装具について]、[ストーマケアの参考書]などの情報があります。『全国のストーマ外来』、『オストメイト対応トイレ』などの情報提供の他、全国にある『支部一覧』で自分の住んでいる地域の支部の連絡先を確認できます。

StomaCare WEB 版ストーマ外来

http://jwocm.org/web_stomacare/

『情報サイト/MENU』では、食事、スキントラブル、日常生活、社会資源、装具交換、災害時と6つの項目にそって情報を探すことができます。それでも、探している情報が見つからない時には、質問BOXがあります。ストーマケアの専門家が対応するストーマケアの質問BOXは、日常生活、ストーマの管理、手術・検査、妊娠・出産・育児などにわかれており、Q&Aを閲覧したり、WEB上で質問したりすることができます。

日本コンチネンス協会

<http://www.jcas.or.jp/>

排泄ケアの基礎知識では、排泄障害の分類、排泄障害の症状と対処方法、排便障害の症状と対処方法、排泄用具の活用などの情報や、相談案内・Q&Aなどが掲載されています。

6. 療養・生活全般(就労・経済面含む)

国税庁

<http://www.nta.go.jp/>

トップページの『タックスアンサー』>[所得税]>[医療費を支払ったとき]を順番にクリックしていくと、医療費控除の概要や対象となる費用について説明しているページがあります。また、『国税局・税務署を調べる』をクリックすると、地図から全国の税務署の連絡先を調べることができます。

ハローワークインターネットサービス

<https://www.hellowork.go.jp/>

ハローワークの所在地情報や求人情報をみることができます。また、各種手続き、教育訓練などの情報なども掲載されています。

住宅金融支援機構

<http://www.jhf.go.jp/>

住宅ローンなどで困っているとき、『ご返済中のお客様』という項目の中に[返済方法変更]という項目があります。また、トップページの最上層にある『よくある質問』や『相談窓口のご案内』などの項目も参考になります。

独立行政法人 日本学生支援機構

<http://www.jasso.go.jp/>

『奨学金』のページに、対象や手続き、注意点、Q&Aなどの情報が掲載されています。

ワムネット (WAM NET)

<http://www.wam.go.jp/>

独立行政法人 福祉医療機構が運営している福祉・保健・医療の総合情報サイトです。

介護・医療・障害者福祉・高齢者福祉・児童福祉に関するさまざまな情報があります。たとえば、制度解説やハンドブック、サービスの検索、相談窓口などの情報があります。

8. 相談窓口、闘病体験（闘病記など）

国立がん研究センター がん対策情報センター

「がん情報サービス」

【がん相談支援センターを探す】

<http://hospdb.ganjoho.jp/kyotendb.nsf/xpConsultantSearchTop.xsp>

がん診療連携拠点病院のがん相談支援センターを病院名や地図などから探すことができます。がん相談支援センターの名前や問い合わせ先、対応時間などを確認でき、各施設の相談支援センター名を押すと、さらに詳しい情報を確認することができます。

闘病体験を共有する TOBYO

<http://www.toby.jp/>

このサイトのなかで、『TOBYO 図書室』は、インターネットで公開されている闘病記が集められていて、病名・性別・年代など絞り込んで検索ができます。同じ病名で、さらに治療法などで絞り込むこともできます。2015年9月の時点で、がん以外の疾患も含めてですが、5万件以上の闘病記・ブログが収録されています。